

期待を超える実現力!!

井原ゆたか

さいたま市議会
自由民主党市議会議員団

(発行日) 令和5年10月 (発行) 井原ゆたか事務所 さいたま市中央区下落合 1071-1 MIBIL4 3F

活動報告

■ 令和4年度決算議案の審議内容

- ・地下鉄7号線延伸促進事業
- ・さいたまクリテリウム
- ・東日本連携支援センター運営
- ・コロナ対応による子育て世帯への特別給付
- ・南与野駅西口・与野駅西口区画整理

■ 保健福祉委員会で質問

- ・子育て支援策の拡充
- ・学童保育の改正案を追求

【中央区役所】旧与野市役所を使用しているので現存している区役所の中で最も古い建物です。3年後を目標に建て替えに着手します。

ご挨拶

2023年5月より市議会議員3期目の活動がスタートしました。これまでの8年間で作り上げてきた与野本町周辺地区まちづくりマスタープランに関わる大きなまちづくりが進み始める任期となります。特に中央区役所周辺の公共施設再編は、複数の施設に関わる大規模なものになりますが、まだ建物の詳細は決まっていません。今後、与野本町駅周辺に大きな経済効果を生み出せるよう、50年後の未来につながるような都市計画を考えていきたいと思いを。また、今年度は決算特別委員会の委員長を拝命しました。前年の事業評価を行う委員会ですが、単に認定・不認定という議論をするのではなく、来年度の予算案の改善につながるような議会改革をしていきたいと思いを。今後、少子高齢化が進むと自治体の財政は一層厳しくなることも想定されます。さいたま市として、まちへの投資を行い、将来的な歳入の向上につながる施策に取り組みないと、持続可能な自治体運営ができません。今後もさいたま市の変革を目指し、新たな施策の提案を積極的に続けてまいります。

令和4年度決算議案の審議内容

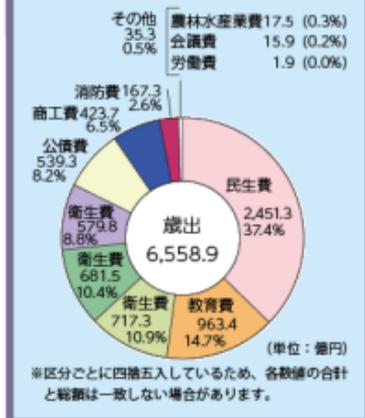
決算特別委員会とは？

前年度の各事業に対して審議を行い、来年度予算への提言につなげる委員会です。約2週間に渡って、連日審議が続き、予算が適切に執行されたか、適切な成果が得られたか、などを確認します。

決算額は約9800億円になります
(予算額は1兆円超でした)。



(2)歳出 ①目的別



【目的別歳出(一般会計)】

民生費の割合が37%であり、決算額の中でも大きな割合を占めます。

審議の主な事業項目

1 地下鉄7号線延伸促進事業：約1.3億円

地下鉄7号線は浦和美園駅から岩槻駅まで埼玉高速鉄道を延伸する計画で**総事業費は約770億円を見込みます**。毎年、延伸計画調査や中間駅のまちづくり計画などで予算が執行されていますが、延伸検討に入り**20年経過した今も具体的な着工は見込まれていません**。



岩槻までの沿線の利便性は上がりますが、取支率も検討しないと多額の負債を負うことになります。

2 さいたまクリテリウム：約2億円

2013年から開催が始まり、2022年で8回目の開催になります。**毎年2-3億円という多額の公費負担**がかかる上に、昨年はコロナ禍でさいたま市内の多くのイベントが中止となる中で、海外から選手を招聘する本イベントのみは開催されました。



多くの市民向けイベントが中止になる中で、興行用のイベントに多額の税金を使うことは疑問です。

3 東日本連携支援センター運営：約 6000 万円

大宮駅東口の目の前にある**“まるまるひがしにほん”**という施設はご存知でしょうか？市がテナントビルを借り上げ、東日本地域の経済交流と活性化を図る目的で設置していますが、実際は物販中心の施設となり、**毎年大きな赤字額**を出しています。



2019年にオープンし、赤字の改善に活路を見出せない事業となっています。

4 コロナ対応による子育て世帯への特別給付：約40億円

新型コロナウイルス感染症と物価高騰の影響を受け、子育て世代の負担軽減を目的に、18歳以下の子どもを養育する世帯（約13万世帯）に対し、計22億円を、低所得の子育て世帯（約1.3万世帯）に約10億円を、補助しました。その他にも**給付金事業においては膨大な費用**が計上されています。

5 南与野駅西口・与野駅西口区画整理：約 9.4 億円

区画整理事業は、地域に見通しの良い道路や公園・広場などの公共施設を整備し、住みやすいまちづくりを進める事業です。**南与野駅西口は進捗率89%**に、**与野駅西口は進捗率88%**となり、時間はかかりましたが段々と完成が近づいてきています。



1995年から始まった区画整理により、南与野駅周辺はロータリーも広がり、新たな街の姿となりました。

決算特別委員長を拝命

市の事業は大小様々ですが、財源には限りがあります。そのため**小さい事業でも無駄遣いを省き、まちの未来につながる投資を行う必要**があります。決算特別委員会は、それぞれの議員が各事業を精査していく場です。今年は委員長として、委員会を円滑に運営し、活発な議論ができるように進めました。



保健福祉委員会で質問

1 子育て支援策の拡充

幼児教育の多様なニーズを満たすため、幼稚園だけでなく**認可外保育所における幼児教育無償化**の適用や、第1子が小学校へ進学した後も**第2子の保育料を半額**にすることなど、**さいたま市独自**の子育て支援策の改善を求めました。

2 学童保育の改正案を追求

9月議会で**公設学童保育を廃止し、学校の空き時間に学校内で民間業者が学童保育を提供する新たな手法**が提案され、モデル校4校（中央区は**鈴谷小が対象**）で来年度から実施されます。しかし、現在の**民設学童の位置づけや安心安全の保育環境の担保、運営方法**など、**詳細な検討がない状態の議案**でしたので、私は**採決において退席**の意思表示をしました。私は教育の現場は非常に大事だと思うので、学童保育において丁寧な議論を求めました。



説明があいまいで、資料も不十分な状態での審議でした。学童保育は重要なテーマです。

コラム：JAXA 宇宙飛行士選抜に挑戦しました

幼少期の夢に挑戦するため、昨年15年ぶりに行われたJAXA宇宙飛行士選抜にエントリーし、2次選抜の50人に残ることができました。選抜過程では、学力試験や精神チェック、身体テスト、面接など多くの試験を受け、同じ夢を持つ仲間たちと貴重な経験をすることができました。次の世代を担う子どもたちにも、宇宙への夢を追いかけていただきたいと思います。



井原 ゆたか プロフィール

● 1983年1月13日さいたま市生まれ

淑徳与野幼稚園 卒園

与野本町小学校 卒業

麻布中学校・高等学校 卒業

東京大学理学部天文学科 卒業

東京大学大学院理学系研究科博士課程修了 / 理学博士取得

慶應義塾大学大学院経営管理研究科 修了 / MBA 取得

2010年 東芝ソリューション株式会社 入社

2013年 トヨタ自動車株式会社 入社(出向)

2015年 さいたま市議会議員 初当選

2023年現在 3 期目

井原ゆたか事務所

Tel : 050-3418-7058 Fax : 050-3588-4018
Mail : contact@yutakaihara.jp



公式HP



YouTube



X(旧Twitter)



井原ゆたか公式HP <http://www.yutakaihara.jp/>